

県内における定点医療機関あたりの感染性胃腸炎の報告数は昨年末に比べ減少していますが、冬はノロウイルスによる食中毒が発生しやすい時季です。気を緩めずに予防対策を継続しましょう。

## 感染を防ぐため、「手洗いの徹底」を！

ノロウイルスは手指を介して感染が広がります。調理前、食事前、トイレの後、おう吐物等を処理した後は、石けんを用いて流水でよく手を洗い、ウイルスを食品に「つけない」ことが重要です。

**手洗い前の準備**

時計や指輪をはずし、手指に傷や手荒れがないか確認する

**1**

水で手をぬらし、洗剤を取り泡立てる

**2**

手の平・指の腹面、手の甲・指の背、指の間(指の側面)、指の股、親指を洗う

**3**

手首を洗う

**4**

指先を洗う

**5**

流水で十分にすすぎ、石けんをよく洗い流す

**6**

ペーパータオル等で衛生的に手を乾燥させる

**7**

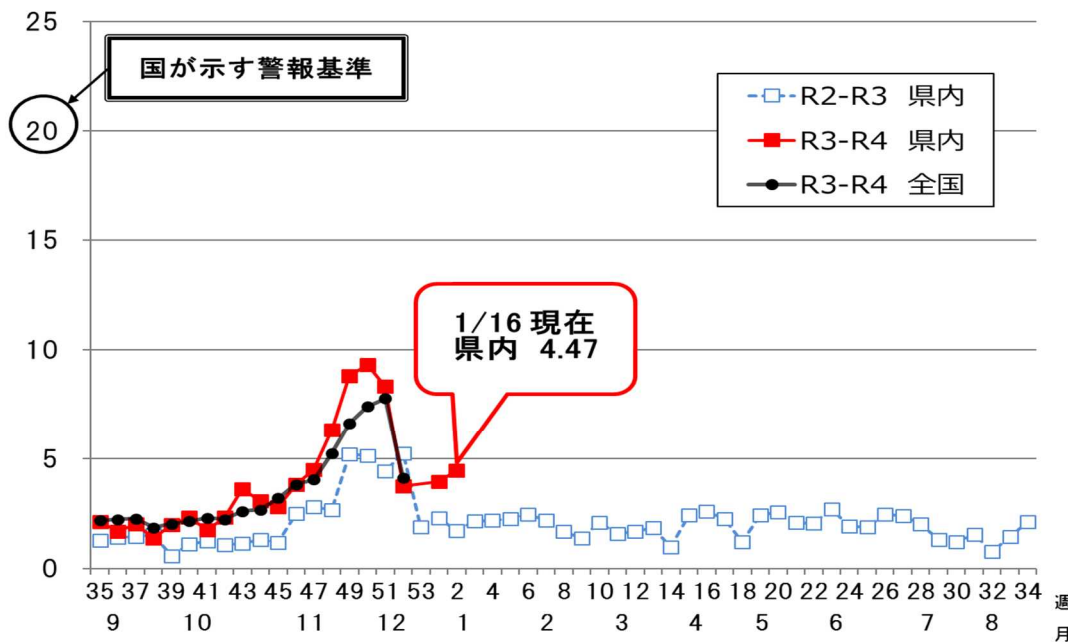
消毒用アルコールを噴霧し、手指を消毒する

※ ①～⑤を2回行うとより効果的です

洗い残しに注意しましょう

### 感染性胃腸炎定点当たりの報告数※ (感染症サーベイランス)

※報告対象医療機関当たりの感染性胃腸炎(ノロウイルス以外も含む)の患者数



### 保健所ごとの報告数 (定点当たり)

<R4.1.10~1.16>

新潟市	3.59	(↓)
新発田	7.00	(↑)
新津	-	(-)
三条	3.40	(↓)
長岡	1.13	(↓)
魚沼	6.00	(↓)
南魚沼	1.00	(↓)
十日町	2.00	(↑)
柏崎	5.67	(↓)
糸魚川	16.00	(↑)
村上	-	(-)
佐渡	0.50	(-)
上越	11.83	(↓)

※ ( )内は、ノロウイルス情報第5号発行時との比較  
(↑:増加、↓:減少、-:増減なし)

次号は、令和4年2月7日頃に発行予定です。



詳しい予防のポイントは、新潟県ホームページ内「[にいがた食の安全インフォメーション](#)」をご覧ください。  
ネットで「にいがた食の安全」と検索 (<http://www.fureaikan.net/syokuinfo/>) し、最新情報の「ノロウイルス情報を掲載しました」からご覧いただけます。

<お問い合わせ> ◆生活衛生課 ☎025(280)5205 ◆感染症対策・薬務課 ☎025(280)5200  
もしくは 最寄りの地域振興局健康福祉(環境)部(保健所)まで

